

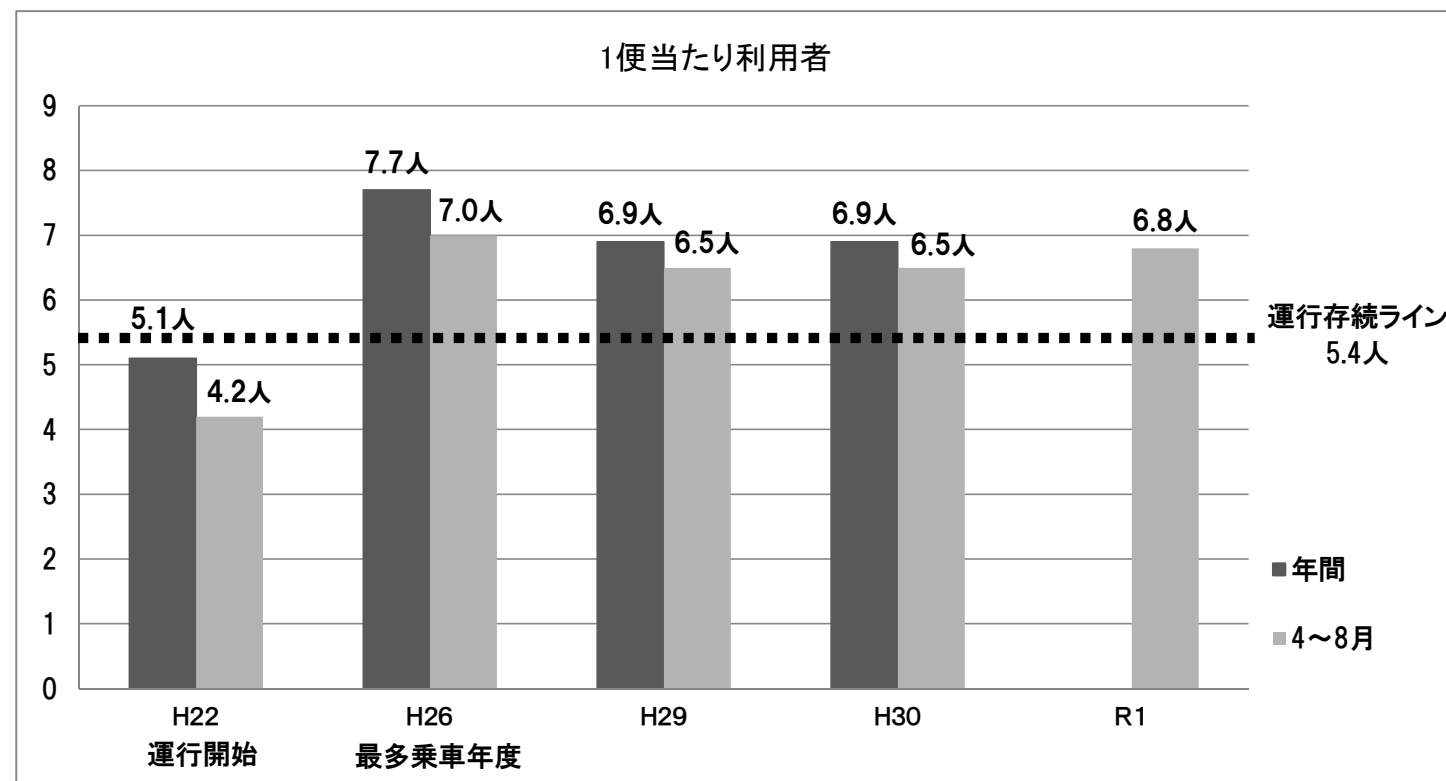
# 【北区】住民バス・区バス実績について

## 1. 運行概要

		住民バス「おらってのバス」	区バス
車体		34人乗り小型バス	9人乗りジャンボタクシー
運行経路		太夫浜～松浜～新崎～木崎～北区文化会館	太郎代浜～島見町～北区文化会館
運行日		平日（12月29日～1月3日を除く）	
運行便数		通常ルート 16便/日（往8、復8） 葛塚ルート 3便延伸/日（往1、復2）	通常便 11便/日（往6、復5） 冬季臨時便 3便/日、1便延伸/日（往2、復2） 社会実験便 2便/日（水・金のみ、往1、復1）
運賃	通常	大人 200円 中学生以下 100円 小学生未満 無料	大人 200円 ⇒210円※ 小学生以下 100円 ⇒110円※ 乳幼児 無料
	シニア半わり等各種割引	大人 100円 子ども 50円	大人 100円 ⇒110円※ 子ども 50円 ⇒60円※
運営主体		はまなす「地域交通」研究会	北区
運行業者		アイ・ケアライアンス株式会社	東港タクシー株式会社

※令和元年10月改定

## 2. 住民バス「おらってのバス」運行実績

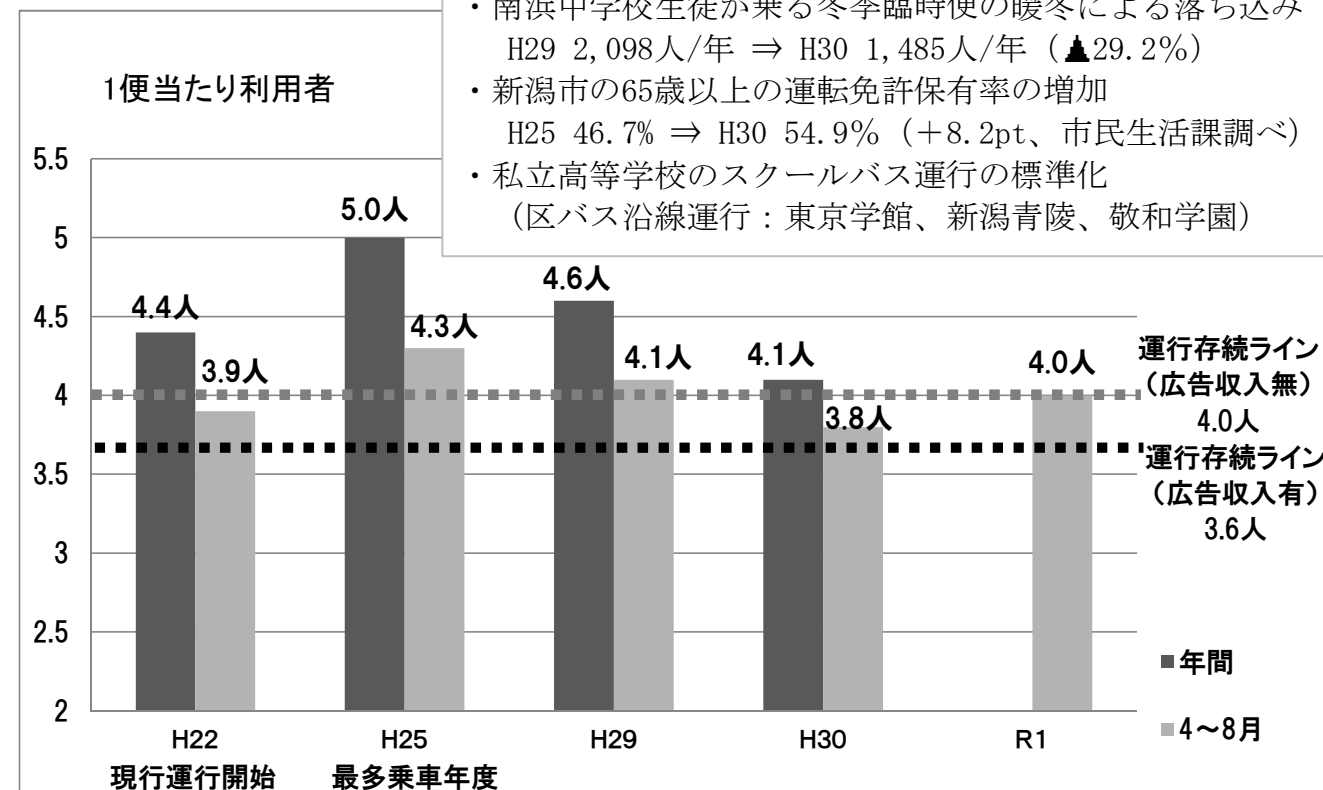


運行継続ライン	1便当たり利用者	5.4人以上	収支率	20%以上
平成30年度実績	1便当たり利用者	6.9人	収支率	23%

※収支率＝バス運賃等収入/運行経費＊100

## 3. 区バス運行実績

### ○通常便(冬季臨時便含む)



### 【利用者減少の要因について】

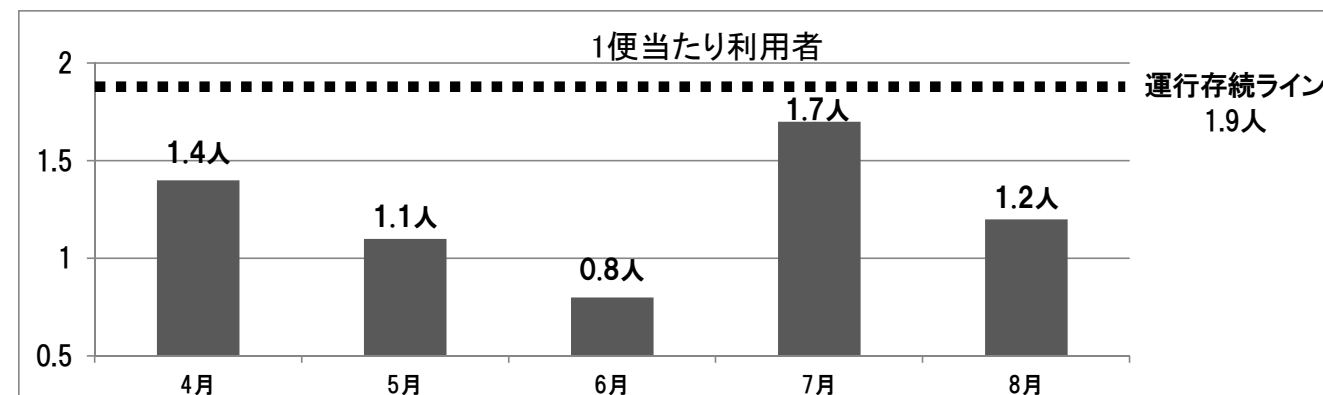
- ・既存利用者の減少及び新規利用者の伸び悩み
- ・南浜中学校生徒が乗る冬季臨時便の暖冬による落ち込み  
H29 2,098人/年 ⇒ H30 1,485人/年 (▲29.2%)
- ・新潟市の65歳以上の運転免許保有率の増加  
H25 46.7% ⇒ H30 54.9% (+8.2pt、市民生活課調べ)
- ・私立高等学校のスクールバス運行の標準化  
(区バス沿線運行：東京学館、新潟青陵、敬和学園)

運行継続ライン (広告収入有)	1便当たり利用者	3.6人以上	収支率	30%以上
運行継続ライン (広告収入無)	1便当たり利用者	4.0人以上	収支率	30%以上
平成30年度実績	1便当たり利用者	4.1人	収支率	32%

### ○社会実験便(平成31年4月運行開始)

運行日	水曜・金曜(祝日、12/29～1/3運休)
運行便数	往路1便(太郎代浜13:20発)、復路1便(豊栄駅北口14:15発)
運行ルート	太郎代浜～新富町入口～豊栄駅北口

→地域住民から、午後2時頃の増便を求める要望が多く、平成30年10月に沿線18自治会の全世帯を対象に行ったアンケート(回収率71%、有効回答数575人)で、127人が利用すると回答。



運行継続ライン	1便当たり利用者	1.9人以上	収支率	15%
5か月の実績	1便当たり利用者	1.3人	収支率	9%